

平成30年3月期 第2四半期決算短信(米国基準)(連結)

平成29年11月1日

上場会社名 日本ハム株式会社

上場取引所 東

コード番号 2282 URL <https://www.nipponham.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末澤 壽一

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部 経理財務部長 (氏名) 長谷川 佳孝

TEL 06-7525-3042

四半期報告書提出予定日 平成29年11月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け説明会)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	627,880	5.9	25,559	9.1	22,326	2.1	17,377	17.8
29年3月期第2四半期	593,092	3.4	23,432	1.6	21,870	1.2	14,749	4.0

(注) 当社株主に帰属する四半期包括利益 30年3月期第2四半期 21,985百万円 (130.0%) 29年3月期第2四半期 9,557百万円 (28.6%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	81.93	80.05
29年3月期第2四半期	72.40	67.97

(注) 営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	756,031	426,260	421,180	55.7	1,970.88
29年3月期	720,276	408,356	404,126	56.1	1,916.47

(注) 「株主資本」については「当社株主資本」の金額を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				52.00	52.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				53.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,260,000	4.8	56,000	4.1	51,000	3.8	37,000	5.7	173.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) Breeders & Packers
Uruguay S.A.、除外 社 (社名)

詳細は[添付資料]11ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(9)企業結合に関する注記」をご参照下さい。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

詳細は[添付資料]10ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(7)会計方針の変更」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	213,708,115 株	29年3月期	210,895,298 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	7,099 株	29年3月期	25,901 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	212,096,825 株	29年3月期2Q	203,706,179 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因によってこれら予想や計画とは大きく異なる結果となる可能性があります。本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控え下さい。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信[添付資料]4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第 2 四半期連結累計期間】	6
【第 2 四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結包括利益計算書	8
【第 2 四半期連結累計期間】	8
【第 2 四半期連結会計期間】	8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 会計方針の変更	10
(8) セグメント情報	10
【第 2 四半期連結累計期間】	10
【第 2 四半期連結会計期間】	11
(9) 企業結合に関する注記	11
補足資料	補 1～補 7

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については本日 T D n e t で開示するほか、当社ホームページにも掲載いたします。

・平成 29 年 11 月 8 日 (水) ・ ・ ・ ・ ・ 機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

業績全般の状況

当第 2 四半期のわが国経済は、政府による各種経済政策等の効果により、企業の業績は幅広い業種において改善が進み、景気は緩やかな回復が続きました。その一方で、世界経済に対する不透明感の高まりから、為替や株式相場の動向などの経済環境の先行きは、依然として予断を許さない状況が続いています。

当業界におきましては、原材料の一部においては供給不足から価格が上昇し、また、深刻さを増している人手不足を背景とした人件費や物流費の上昇、販売競争の激化により、引き続き厳しい経営環境が続きました。

このような中、当社グループは、平成 27 年 4 月に掲げた「新中期経営計画パート 5」の最終年度にあたる当期、「変革による骨太なビジネスモデルの構築」の実現に向けての仕上げとして、2つの経営方針「国内事業の競争優位性の確立」と「グローバル企業への加速」に基づく事業活動を積極的に推進してまいりました。具体的施策としては、国内ファーム事業の強化、新商品の開発と販促、商品ブランド認知の向上、生産性の改善などコスト競争力と収益力の強化、人材の育成など様々な施策に取り組んでまいりました。また、海外においては、ウルグアイ東方共和国の大手食肉処理会社である Breeders & Packers Uruguay S.A. 社の買収を通じ、海外牛肉事業の強化に努めました。経営体制の強化については、「ニッポンハムグループ・コーポレートガバナンス基本方針」に沿って、その充実に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の売上高は、対前年同期比 5.9%増の 627,880 百万円となりました。営業利益は対前年同期比 9.1%増の 25,559 百万円、継続事業からの税金等調整前四半期純利益は対前年同期比 2.1%増の 22,326 百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は対前年同期比 17.8%増の 17,377 百万円となりました。

オペレーティング・セグメントの概況

(加工事業本部)

ハム・ソーセージ部門においては、コンシューマ商品は、積極的に販促を実施した「シャウエッセン」が堅調に推移したことに加え、「豊潤あらびきウインナー」のアイテムを拡充し上乘せを図りましたが、「彩りキッチン」の伸び悩みやPB商品の減少等で、売上高は微増となりました。中元商戦では、旗艦ブランドである「美ノ国」が好調に推移しましたが、市場全体の落込みもありギフト商品の売上げは微減となりました。業務用商品は、新メニューの提案や健康を機軸とした商品提案により売上げの拡大を図りましたが、CVSチャンネル、外食チャンネル共に前年を下回りました。結果、ハム・ソーセージ部門の売上高は微減となりました。

加工食品部門は、コンシューマ商品は、発売 30 周年を迎えた「チキチキボーン」、アイテムを拡充した「天津閣」が好調に推移しましたが、主力の「石窯工房」が苦戦し、売上高は前年を下回りました。業務用商品は、メニューの拡充や新商品導入によりCVSチャンネル、外食チャンネル共に好調に推移しました。結果、加工食品部門の売上高は前年を上回り、加工事業本部全体では増収となりました。

利益につきましては、販売部門における構造改革によるコスト改善等が寄与しましたが、製造部門における人手不足を背景とした人件費の増加や、原材料価格の上昇により粗利益が減少し、減益となりました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の加工事業本部の売上高は対前年同期比 2.0%増の 172,513 百万円、営業利益は対前年同期比 31.9%減の 2,204 百万円となりました。

(食肉事業本部)

食肉事業においては、「桜姫」「麦小町」等の当社ブランド食肉の拡販に引き続き取り組みました。量販店チャンネルにおいては、北海道・東北・福岡エリアで「桜姫」「麦小町」のTVCMを放映し、それに合わせて店頭販促等を強化しました。外食チャンネル、CVSチャンネルにおいてもブランド食肉の販売を強化するとともに、ニーズや店舗でのオペレーションを踏まえた提案営業を推進しました。米国産などの輸入牛肉にセーフガードが発動される中、国産豚肉の相場高により引き合いが強まった輸入豚肉や、供給量が減少し相場高となっている輸入鶏肉等においても、先の市況を見越した安定的な仕入れと販売に努めた結果、増収となりました。

利益につきましては、販売部門では国産、輸入食肉とも量販店チャンネル、外食店チャンネル、CVSチャンネル等の主要チャンネルにおいて売上げが拡大したこと、また生産部門においてはコストダウンを図るとともに豚肉、鶏肉とも相場が堅調に推移したことから、増益となりました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の食肉事業本部の売上高は対前年同期比 5.1%増の 389,592 百万円、

営業利益は対前年同期比 26.1%増の 24,497 百万円となりました。

(関連企業本部)

水産部門は、主力の鮪、海老、鰻等が量販店を中心に好調に推移しました。また、取組みを強化している外食チャンネルやCVSチャンネルに加え、海外への輸出も伸張し、売上高は前年を上回りました。

乳製品部門のうち、ヨーグルト・乳酸菌飲料は、スムージーシリーズが量販店、ドラッグストア等のチャンネルにおいて好調に推移し、売上高は前年を上回りました。また、チーズもコンシューマ商品が大幅に伸長し、外食チャンネルや食品メーカー向けの業務用商品も好調に推移したことから、乳製品部門全体での売上高は前年を上回りました。

利益につきましては、水産部門では原料不足による工場稼働率の低下により粗利益が減少したことや、売上げ増加に伴い販売費用が増加したこと等により、前年を下回りました。乳製品部門では、ヨーグルト・乳酸菌飲料、チーズ共に売上高は伸長したものの、原料価格の上昇等により、前年を下回りました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の関連企業本部の売上高は対前年同期比 2.9%増の 79,928 百万円、営業利益は対前年同期比 42.6%減の 919 百万円となりました。

(海外事業本部)

アジア・欧州事業では、タイの輸出販売、ベトナム及びトルコの国内販売が順調に推移したことから、売上高は前年を上回りました。米州事業は、販売拠点の拡大により内販が伸長したこと等から、売上高は前年を上回りました。豪州事業は、売上数量が拡大したことに加え、当期に南米の食肉処理会社を連結子会社として取り込んだため、売上高は前年を上回りました。

利益につきましては、アジア・欧州事業はトルコでの養鶏事業が順調に推移しましたが、英国の食肉仕入価格の高騰、タイでの加工食品製造における鶏肉仕入価格の高騰により、前年を下回りました。米州事業においては食肉仕入価格の高騰により粗利益が減少し、前年を下回りました。豪州事業は牛生体の集荷環境が改善し仕入価格が低減しましたが、牛肉相場下落の影響が大きく、前年を下回りました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の海外事業本部の売上高は対前年同期比 14.8%増の 125,385 百万円、営業損失は 2,528 百万円（前年同期は 599 百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

《財政状態》

当第 2 四半期末の総資産は、前期末に比べ現金及び現金同等物が 26,584 百万円、定期預金が 4,988 百万円それぞれ減少しましたが、受取手形及び売掛金が 30,676 百万円、棚卸資産が 16,473 百万円、有形固定資産（減価償却累計額控除後）が 11,462 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 5.0%増の 756,031 百万円となりました。負債については、前期末に比べ支払手形及び買掛金が 21,501 百万円、短期借入金が 5,192 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 5.7%増の 329,771 百万円となりました。なお、有利子負債は前期末から 1,108 百万円減少し、137,176 百万円となりました。

当社株主資本は前期末比 4.2%増の 421,180 百万円となりましたが、総資産が増加したことから当社株主資本比率は 0.4 ポイント減の 55.7%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、受取手形及び売掛金の増加 29,380 百万円、棚卸資産の増加 13,713 百万円などがありましたが、支払手形及び買掛金の増加 18,986 百万円、四半期純利益 17,625 百万円、減価償却費 10,511 百万円などにより、5,044 百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得 16,357 百万円、事業の取得に伴う現金及び現金同等物の純減 13,610 百万円などにより、24,484 百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加 5,461 百万円などがありましたが、現金配当 10,980 百万円などにより、7,035 百万円の純キャッシュ減となりました。

これらの結果、当第 2 四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 26,584 百万円減少し、56,055 百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間においては、牛肉相場が軟調に転じ、豪州事業の収益性が低下したことなどから、利益は業績予想を下回りました。これらの状況を踏まえ、改めて今後の業績見通しを検討した結果、平成 29 年 7 月 31 日の「平成 30 年 3 月期第 1 四半期決算短信」で公表した平成 30 年 3 月期通期の連結業績予想について、下記のとおり修正いたします。

■平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	継続事業税引前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,260,000	58,000	53,000	38,500	182.31円
今回発表予想 (B)	1,260,000	56,000	51,000	37,000	173.14円
増減額 (B) - (A)	—	△ 2,000	△ 2,000	△ 1,500	
増減率	—	△ 3.4%	△ 3.8%	△ 3.9%	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	1,202,293	53,802	49,112	35,004	171.74円

将来に関する記述等についてのご注意

この決算短信に記載されている計画や業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは事業等のリスクを含む様々な要因によって、この決算短信に記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	82,639	56,055
定期預金	18,616	13,628
受取手形及び売掛金	128,579	159,255
貸倒引当金	△ 373	△ 370
棚卸資産	132,697	149,170
繰延税金	6,650	—
その他の流動資産	10,590	11,322
流動資産合計	379,398	389,060
有形固定資産-減価償却累計額控除後	283,364	294,826
無形固定資産-償却累計額控除後	4,715	9,868
投資及びその他の資産		
関連会社に対する投資	5,100	5,217
その他の投資有価証券	28,828	31,463
その他の資産	11,244	11,674
投資及びその他の資産合計	45,172	48,354
長期繰延税金	7,627	13,923
資産合計	720,276	756,031
(負債及び資本の部)		
流動負債		
短期借入金	48,804	53,996
一年以内に期限の到来する長期債務	12,822	20,886
支払手形及び買掛金	101,857	123,358
未払法人税等	8,920	6,000
繰延税金	1,402	—
未払費用	22,357	23,717
その他の流動負債	21,591	22,837
流動負債合計	217,753	250,794
退職金及び年金債務	13,268	13,617
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	76,658	62,294
長期繰延税金	2,561	1,246
その他の固定負債	1,680	1,820
負債合計	311,920	329,771
当社株主資本		
資本金	31,806	34,887
資本剰余金	58,873	61,800
利益剰余金		
利益準備金	8,275	8,390
その他の利益剰余金	303,208	309,505
その他の包括利益累計額	2,005	6,613
自己株式	△ 41	△ 15
当社株主資本合計	404,126	421,180
非支配持分	4,230	5,080
資本合計	408,356	426,260
負債及び資本合計	720,276	756,031

(注) その他の包括利益累計額の内訳
売却可能有価証券未実現評価益
年金債務調整勘定
外貨換算調整勘定

前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
8,650	10,443
△ 3,656	△ 3,549
△ 2,989	△ 281

(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 連結累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自平成29年4月1日 至平成29年9月30日
売 上 高	593,092	627,880
売 上 原 価	481,159	510,758
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	88,501	91,563
その他の営業費用及び(△収益)-純額	791	695
支 払 利 息	600	635
その他の収益及び(△費用)-純額	△ 171	△ 1,903
継続事業からの税金等調整前 四 半 期 純 利 益	21,870	22,326
法 人 税 等	7,231	5,245
継続事業からの持分法による 投資利益前四半期純利益	14,639	17,081
持分法による投資利益 (法人税等控除後)	260	544
継続事業からの四半期純利益	14,899	17,625
非継続事業からの四半期純損失 (法人税等控除後)	△ 12	—
四 半 期 純 利 益	14,887	17,625
非支配持分に帰属する 四 半 期 純 利 益	△ 138	△ 248
当 社 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	14,749	17,377

【第 2 四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 2 四半期 連結会計期間 自平成28年 7 月 1 日 至平成28年 9 月 30 日	当第 2 四半期 連結会計期間 自平成29年 7 月 1 日 至平成29年 9 月 30 日
売 上 高	300,705	324,583
売 上 原 価	242,389	266,860
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	44,563	46,080
その他の営業費用及び(△収益)-純額	1	480
支 払 利 息	266	331
その他の収益及び(△費用)-純額	△ 277	△ 1,747
継続事業からの税金等調整前 四 半 期 純 利 益	13,209	9,085
法 人 税 等	4,710	1,255
継続事業からの持分法による 投資利益前四半期純利益	8,499	7,830
持分法による投資利益 (法人税等控除後)	230	404
継続事業から四半期純利益	8,729	8,234
非継続事業からの四半期純利益 (法人税等控除後)	238	—
四 半 期 純 利 益	8,967	8,234
非支配持分に帰属する 四 半 期 純 利 益	△ 137	△ 225
当 社 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	8,830	8,009

(3) 四半期連結包括利益計算書

【第 2 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 2 四半期 連結累計期間 自平成28年 4 月 1 日 至平成28年 9 月 30 日	当第 2 四半期 連結累計期間 自平成29年 4 月 1 日 至平成29年 9 月 30 日
四 半 期 純 利 益	14,887	17,625
その他の包括利益(△損失) (法人税等控除後)		
売却可能有価証券未実現評価益	478	1,793
年金債務調整勘定	172	107
外貨換算調整勘定	△ 6,373	2,631
その他の包括利益(△損失)合計	△ 5,723	4,531
四 半 期 包 括 利 益	9,164	22,156
非支配持分に帰属する 四半期包括(△利益)損失	393	△ 171
当社株主に帰属する 四半期包括利益	9,557	21,985

【第 2 四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 2 四半期 連結会計期間 自平成28年 7 月 1 日 至平成28年 9 月 30 日	当第 2 四半期 連結会計期間 自平成29年 7 月 1 日 至平成29年 9 月 30 日
四 半 期 純 利 益	8,967	8,234
その他の包括利益(△損失) (法人税等控除後)		
売却可能有価証券未実現評価益	1,192	607
年金債務調整勘定	85	53
外貨換算調整勘定	△ 1,775	2,987
その他の包括利益(△損失)合計	△ 498	3,647
四 半 期 包 括 利 益	8,469	11,881
非支配持分に帰属する 四半期包括(△利益)損失	255	△ 300
当社株主に帰属する 四半期包括利益	8,724	11,581

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	前第2四半期	当第2四半期	(参 考)
	連結累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年9月30日	連結累計期間 自平成29年4月1日 至平成29年9月30日	前連結会計年度 自平成28年4月1日 至平成29年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
四半期(当期)純利益	14,887	17,625	35,055
調 整 項 目：			
減 価 償 却 費	10,075	10,511	20,287
減 損 損 失	126	485	2,285
繰 延 税 金	△ 506	△ 2,687	△ 1,257
為 替 換 算 差 額	1,645	△ 309	715
受取手形及び売掛金の増	△ 251	△ 29,380	△ 796
棚卸資産の(△増)減	461	△ 13,713	1,305
その他の流動資産の(△増)減	△ 31	△ 669	742
支払手形及び買掛金の増	7,487	18,986	7,705
未払法人税等の増(△減)	△ 652	△ 2,919	1,808
未払費用及びその他の流動負債の増(△減)	1,036	4,777	△ 1,039
そ の 他 一 純 額	△ 637	2,337	△ 1,556
営業活動による純キャッシュ増	33,640	5,044	65,254
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
固 定 資 産 の 取 得	△ 13,646	△ 16,357	△ 40,183
固 定 資 産 の 売 却	227	332	1,211
定期預金の(△増)減	26	4,886	△ 7,735
その他の投資有価証券の取得	△ 83	△ 41	△ 624
その他の投資有価証券の売却及び償還	2,037	20	2,481
関連会社に対する投資	—	0	△ 195
事業の取得に伴う現金及び現金同等物の純減	—	△ 13,610	—
事業の売却に伴う現金及び現金同等物の純増	5,372	608	5,372
そ の 他 一 純 額	△ 702	△ 322	1,402
投資活動による純キャッシュ減	△ 6,769	△ 24,484	△ 38,271
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
現 金 配 当	△ 6,744	△ 10,980	△ 6,744
短期借入金 増	146	5,461	4,063
借入債務による調達	1,749	2,109	6,282
借入債務の返済	△ 4,021	△ 4,297	△ 15,277
非支配持分からの出資	424	765	424
自己株式の取得	△ 6	△ 7	△ 9
そ の 他 一 純 額	△ 170	△ 86	△ 178
財務活動による純キャッシュ減	△ 8,622	△ 7,035	△ 11,439
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△ 2,324	△ 109	△ 226
純キャッシュ増(△減)	15,925	△ 26,584	15,318
期首現金及び現金同等物残高	67,321	82,639	67,321
期末現金及び現金同等物残高	83,246	56,055	82,639
補足情報：			
四半期(年間)キャッシュ支払額			
支 払 利 息	595	613	1,136
法 人 税 等	8,678	10,511	14,305
キャピタル・リース債務発生額	1,880	1,305	3,864
新株予約権付社債の株式転換額	—	6,122	15,771

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 会計方針の変更

平成 29 年 4 月 1 日より、会計基準書アップデート 2015-17「繰延税金の貸借対照表上の分類」を適用しています。このアップデートは繰延税金資産及び繰延税金負債を連結貸借対照表において非流動区分に分類することを要求しています。なお、過年度の期間については遡及修正していません。

(8) セグメント情報

オペレーティング・セグメント情報

連結会社のオペレーティング・セグメントは、以下の 4 つの事業グループから構成されています。

- 加工事業本部 — 主に国内におけるハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売
- 食肉事業本部 — 主に国内における食肉の生産・販売
- 関連企業本部 — 主に国内における水産物、乳製品の製造・販売
- 海外事業本部 — 主に海外子会社におけるハム・ソーセージ、加工食品、食肉及び水産物の生産・製造・販売

なお、当社グループは当社及び子会社 84 社、関連会社 8 社で構成されています。

【第 2 四半期連結累計期間】

前第 2 四半期連結累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	161,934	317,940	76,059	47,455	603,388	△ 10,296	593,092
(2) セグメント間の内部売上高	7,156	52,721	1,641	61,770	123,288	△ 123,288	-
計	169,090	370,661	77,700	109,225	726,676	△ 133,584	593,092
営 業 費 用	165,854	351,242	76,098	109,824	703,018	△ 133,358	569,660
営 業 利 益（△ 損 失）	3,236	19,419	1,602	△ 599	23,658	△ 226	23,432

当第 2 四半期連結累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	165,715	333,604	78,021	61,373	638,713	△ 10,833	627,880
(2) セグメント間の内部売上高	6,798	55,988	1,907	64,012	128,705	△ 128,705	-
計	172,513	389,592	79,928	125,385	767,418	△ 139,538	627,880
営 業 費 用	170,309	365,095	79,009	127,913	742,326	△ 140,005	602,321
営 業 利 益（△ 損 失）	2,204	24,497	919	△ 2,528	25,092	467	25,559

(注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれています。

2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しています。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っています。

3. 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

【第 2 四半期連結会計期間】

前第 2 四半期連結会計期間 (平成 28 年 7 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	84,310	159,834	39,121	22,713	305,978	△ 5,273	300,705
(2) セグメント間の内部売上高	3,392	26,534	870	31,231	62,027	△ 62,027	-
計	87,702	186,368	39,991	53,944	368,005	△ 67,300	300,705
営 業 費 用	85,577	175,278	38,975	53,969	353,799	△ 66,847	286,952
営 業 利 益 (△ 損 失)	2,125	11,090	1,016	△ 25	14,206	△ 453	13,753

当第 2 四半期連結会計期間 (平成 29 年 7 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	85,858	167,728	40,648	35,855	330,089	△ 5,506	324,583
(2) セグメント間の内部売上高	3,427	28,773	997	33,698	66,895	△ 66,895	-
計	89,285	196,501	41,645	69,553	396,984	△ 72,401	324,583
営 業 費 用	87,989	184,878	41,215	71,566	385,648	△ 72,708	312,940
営 業 利 益 (△ 損 失)	1,296	11,623	430	△ 2,013	11,336	307	11,643

(注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれています。

2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しています。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っています。

3. 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

(9) 企業結合に関する注記

当社及び当社子会社は平成 29 年 6 月 1 日に Breeders & Packers Uruguay S.A. 社 (以下、BPU 社) の発行済株式の 100%を取得し、同社を子会社としました。

ウルグアイ東方共和国の食肉処理会社である BPU 社の取得は、現在は豪州を中心に展開している牛肉生産事業の基盤を南米に広げることを目的としています。

取得した BPU 社株式に対して支払われた対価の公正価値は以下のとおりです。

(単位：百万円)

支払対価の公正価値 (現金)	14,343
----------------	--------

なお、価格調整条項に基づき、取得対価については、当初の 131,038 千米ドルから 129,183 千米ドルとなりました。

また、当該株式取得に関連して発生した費用は 490 百万円で、連結損益計算書における「販売費及び一般管理費」に含まれています。

当社は、会計基準書 805「企業結合」に基づき、取得資産、引取負債の公正価値の測定を行っている最中であり、平成 29 年 11 月 1 日現在では完了していません。BPU 社の資産及び負債に割り当てられた暫定的な公正価値は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

現金及び現金同等物	939
受取手形及び売掛金	1,296
棚卸資産	2,205
有形固定資産	7,398
その他の資産	821
支払手形及び買掛金	△ 2,402
その他の負債	△ 1,057
取得した純資産	9,200
のれん	5,143
合計	14,343

のれんは、オペレーティング・セグメント情報における海外事業本部に含まれており、税務上損金算入できません。

平成30年3月期第2四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

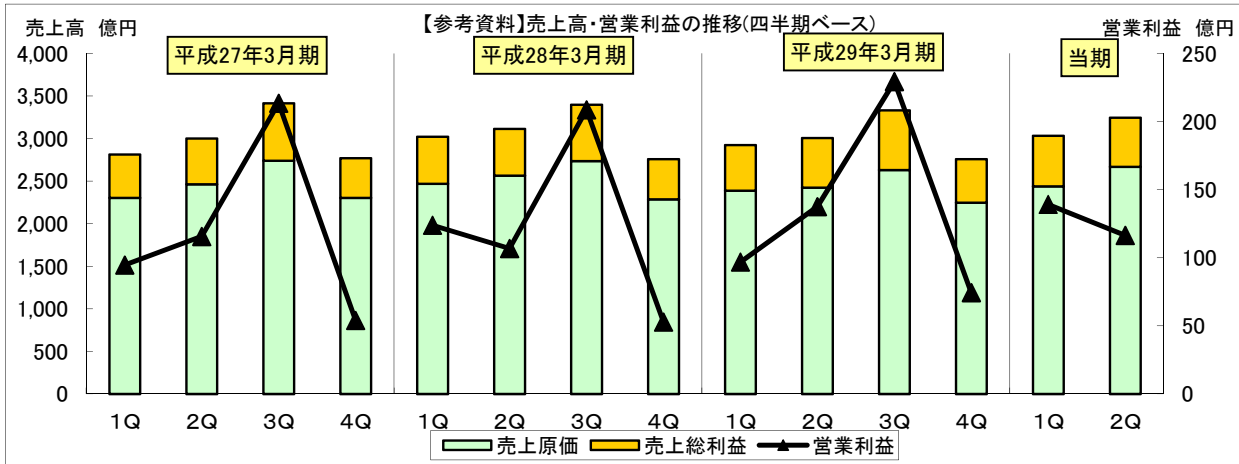
平成29年11月

I ハイライト情報

《連結決算》

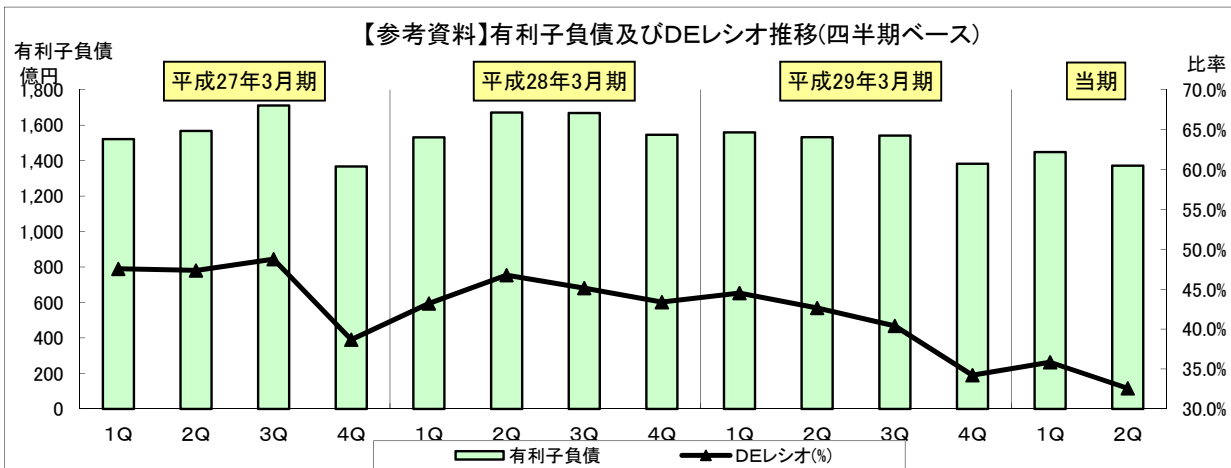
(単位：百万円)

	26年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	27年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	28年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	29年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	30年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減率	30年3月期 (計画)
売上高	540,172	581,429	613,692	593,092	627,880	5.9%	1,260,000
売上総利益	95,463	104,693	110,341	111,933	117,122	4.6%	
営業利益	12,509	21,026	23,062	23,432	25,559	9.1%	56,000
継続事業税引前四半期 (当期)純利益	11,217	19,564	22,146	21,870	22,326	2.1%	51,000
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	7,620	15,067	15,366	14,749	17,377	17.8%	37,000
売上高総利益率	17.7%	18.0%	18.0%	18.9%	18.7%		
売上高営業利益率	2.3%	3.6%	3.8%	4.0%	4.1%		
当社株主資本当期(四半期) 純利益率(ROE)	2.6%	4.6%	4.3%	4.1%	4.2%		



(単位：百万円)

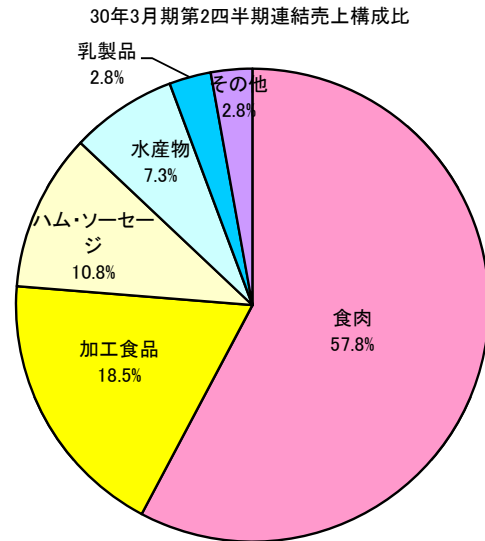
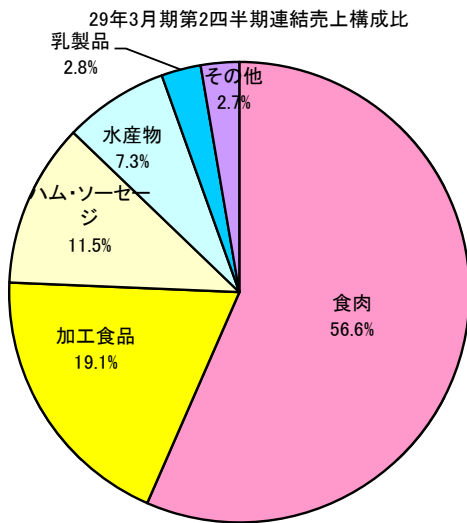
	26年3月期第2 四半期(実績)	27年3月期第2 四半期(実績)	28年3月期第2 四半期(実績)	29年3月期第2 四半期(実績)	30年3月期第2 四半期(実績)	対前年同期 増減率	30年3月期 (計画)
総資産	617,106	668,721	707,398	690,956	756,031	9.4%	
当社株主資本	299,579	331,067	357,594	359,357	421,180	17.2%	
有利子負債	157,849	156,741	167,197	153,256	137,176	△ 10.5%	
D / E レシオ	0.53	0.47	0.47	0.43	0.33		
設備投資額	8,891	15,732	18,651	15,770	14,496	△ 8.1%	66,400
減価償却費	9,212	9,372	9,519	9,814	10,276	4.7%	20,500



II 連結売上内訳

(単位：百万円)

	29年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)		30年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)		対前年同期 増減率	29年3月期 (実績)		30年3月期 (計画)	
		構成比		構成比			構成比		構成比
ハム・ソーセージ	68,301	11.5%	67,537	10.8%	△ 1.1%	141,362	11.8%	142,900	11.4%
加工食品	113,331	19.1%	116,293	18.5%	2.6%	228,904	19.0%	236,000	18.7%
食肉	335,458	56.6%	362,669	57.8%	8.1%	673,871	56.0%	715,600	56.8%
水産物	43,527	7.3%	45,635	7.3%	4.8%	91,637	7.6%	97,200	7.7%
乳製品	16,473	2.8%	17,962	2.8%	9.0%	33,380	2.8%	35,600	2.8%
その他	16,002	2.7%	17,784	2.8%	11.1%	33,139	2.8%	32,700	2.6%
合計	593,092	100.0%	627,880	100.0%	5.9%	1,202,293	100.0%	1,260,000	100.0%



III 連結販売費及び一般管理費内訳

(単位：百万円)

	29年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	30年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減	29年3月期 (実績)
人件費	34,363	35,050	687	69,318
広告宣伝費	5,664	4,984	△ 680	10,233
物流費	26,481	28,163	1,682	54,726
その他	21,993	23,366	1,373	45,219
合計	88,501	91,563	3,062	179,496

売上高販管費比率	14.9%	14.6%
----------	-------	-------

14.9%

IV 「その他の営業費用及び(△収益)-純額」・「その他の収益及び(△費用)-純額」の内訳

1. その他の営業費用及び(△収益)-純額 (単位:百万円)

	29年3月期 第2四半期 (実績)	30年3月期 第2四半期 (実績)	対前年同期 増減	29年3月期 (実績)
固定資産関連	704	695	△ 9	2,427
特別退職金	87	—	△ 87	2,895
その他	—	—	—	△ 2
合計	791	695	△ 96	5,320

2. その他の収益及び(△費用)-純額 (単位:百万円)

	29年3月期 第2四半期 (実績)	30年3月期 第2四半期 (実績)	対前年同期 増減	29年3月期 (実績)
受取利息・配当金	543	658	115	1,162
為替差損益	△ 1,192	△ 471	721	106
その他	478	△ 2,090	△ 2,568	502
合計	△ 171	△ 1,903	△ 1,732	1,770

支払利息	600	635	35	1,140
------	-----	-----	----	-------

差し引き計	△ 1,562	△ 3,233	△ 1,671	△ 4,690
-------	---------	---------	---------	---------

※「差し引き計」は「その他の収益及び(△費用)-純額」から「その他の営業費用及び(△収益)-純額」と「支払利息」を控除して算出しております。

V セグメント情報

1. オペレーティング・セグメント情報

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	161,934	95.8%	165,715	96.1%	3,781	2.3%
セグメント間の内部売上高	7,156	4.2%	6,798	3.9%	△ 358	△ 5.0%
売上高合計	169,090	100.0%	172,513	100.0%	3,423	2.0%
営業利益	3,236	1.9%	2,204	1.3%	△ 1,032	△ 31.9%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	317,940	85.8%	333,604	85.6%	15,664	4.9%
セグメント間の内部売上高	52,721	14.2%	55,988	14.4%	3,267	6.2%
売上高合計	370,661	100.0%	389,592	100.0%	18,931	5.1%
営業利益	19,419	5.2%	24,497	6.3%	5,078	26.1%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	76,059	97.9%	78,021	97.6%	1,962	2.6%
セグメント間の内部売上高	1,641	2.1%	1,907	2.4%	266	16.2%
売上高合計	77,700	100.0%	79,928	100.0%	2,228	2.9%
営業利益	1,602	2.1%	919	1.1%	△ 683	△ 42.6%
海外事業本部						
外部顧客に対する売上高	47,455	43.4%	61,373	48.9%	13,918	29.3%
セグメント間の内部売上高	61,770	56.6%	64,012	51.1%	2,242	3.6%
売上高合計	109,225	100.0%	125,385	100.0%	16,160	14.8%
営業損失	△ 599	△ 0.5%	△ 2,528	△ 2.0%	△ 1,929	—
消去調整他						
売上高	△ 133,584		△ 139,538		△ 5,954	
営業利益	△ 226		467		693	
連結						
売上高合計	593,092	100.0%	627,880	100.0%	34,788	5.9%
営業利益	23,432	4.0%	25,559	4.1%	2,127	9.1%

(注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (平成28年7月1日～平成28年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (平成29年7月1日～平成29年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	84,310	96.1%	85,858	96.2%	1,548	1.8%
セグメント間の内部売上高	3,392	3.9%	3,427	3.8%	35	1.0%
売上高合計	87,702	100.0%	89,285	100.0%	1,583	1.8%
営業利益	2,125	2.4%	1,296	1.5%	△ 829	△ 39.0%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	159,834	85.8%	167,728	85.4%	7,894	4.9%
セグメント間の内部売上高	26,534	14.2%	28,773	14.6%	2,239	8.4%
売上高合計	186,368	100.0%	196,501	100.0%	10,133	5.4%
営業利益	11,090	6.0%	11,623	5.9%	533	4.8%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	39,121	97.8%	40,648	97.6%	1,527	3.9%
セグメント間の内部売上高	870	2.2%	997	2.4%	127	14.6%
売上高合計	39,991	100.0%	41,645	100.0%	1,654	4.1%
営業利益	1,016	2.5%	430	1.0%	△ 586	△ 57.7%
海外事業本部						
外部顧客に対する売上高	22,713	42.1%	35,855	51.6%	13,142	57.9%
セグメント間の内部売上高	31,231	57.9%	33,698	48.4%	2,467	7.9%
売上高合計	53,944	100.0%	69,553	100.0%	15,609	28.9%
営業損失	△ 25	△ 0.0%	△ 2,013	△ 2.9%	△ 1,988	—
消去調整他						
売上高	△ 67,300		△ 72,401		△ 5,101	
営業利益	△ 453		307		760	
連結						
売上高合計	300,705	100.0%	324,583	100.0%	23,878	7.9%
営業利益	13,753	4.6%	11,643	3.6%	△ 2,110	△ 15.3%

(注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【参考情報～海外事業本部の内訳】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
アジア・欧州						
外部顧客に対する売上高	9,795	27.1%	12,620	31.0%	2,825	28.8%
セグメント間の内部売上高	26,352	72.9%	28,059	69.0%	1,707	6.5%
売上高合計	36,147	100.0%	40,679	100.0%	4,532	12.5%
営業利益	395	1.1%	330	0.8%	△ 65	△ 16.5%
米州						
外部顧客に対する売上高	10,412	28.7%	10,270	27.3%	△ 142	△ 1.4%
セグメント間の内部売上高	25,892	71.3%	27,394	72.7%	1,502	5.8%
売上高合計	36,304	100.0%	37,664	100.0%	1,360	3.7%
営業利益 (△損失)	378	1.0%	△ 446	△ 1.2%	△ 824	—
豪州						
外部顧客に対する売上高	27,249	71.3%	38,483	79.7%	11,234	41.2%
セグメント間の内部売上高	10,979	28.7%	9,781	20.3%	△ 1,198	△ 10.9%
売上高合計	38,228	100.0%	48,264	100.0%	10,036	26.3%
営業損失	△ 951	△ 2.5%	△ 1,950	△ 4.0%	△ 999	—

(注) 1. セグメント間取引の消去があるため、オペレーティング・セグメント情報の「海外事業本部」とは一致しません。

2. ウルグアイのBreeders & Packers Uruguay S.A.社は、「豪州」に含まれています。

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (平成28年7月1日～平成28年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (平成29年7月1日～平成29年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
アジア・欧州						
外部顧客に対する売上高	5,245	27.7%	6,823	31.4%	1,578	30.1%
セグメント間の内部売上高	13,719	72.3%	14,905	68.6%	1,186	8.6%
売上高合計	18,964	100.0%	21,728	100.0%	2,764	14.6%
営業利益	361	1.9%	363	1.7%	2	0.6%
米州						
外部顧客に対する売上高	5,059	28.0%	5,201	26.2%	142	2.8%
セグメント間の内部売上高	13,028	72.0%	14,632	73.8%	1,604	12.3%
売上高合計	18,087	100.0%	19,833	100.0%	1,746	9.7%
営業利益 (△損失)	309	1.7%	△ 368	△ 1.9%	△ 677	—
豪州						
外部顧客に対する売上高	12,411	71.7%	23,831	82.8%	11,420	92.0%
セグメント間の内部売上高	4,890	28.3%	4,963	17.2%	73	1.5%
売上高合計	17,301	100.0%	28,794	100.0%	11,493	66.4%
営業損失	△ 445	△ 2.6%	△ 1,768	△ 6.1%	△ 1,323	—

(注) 1. セグメント間取引の消去があるため、オペレーティング・セグメント情報の「海外事業本部」とは一致しません。

2. ウルグアイのBreeders & Packers Uruguay S.A.社は、「豪州」に含まれています。